

# 知っておきたい 事業再編、縮小、撤退等に伴う 中国現地法人 人員削減の実務

労務コストの上昇、円安他の事業環境の変化を受け、中国事業を再編し、場合によっては縮小、一部を撤退する等の判断がなされ、これらに伴い集団的な人員削減が行われるケースがここ数年、増えてきております。

しかしながら、長年隠れていたコンプライアンス違反や、過去の経緯、手続の進め方の問題等により、従業員が大きな不満を持ち、難しい対応を迫られるケースも少なくありません。一方で、労働組合との信頼関係の存在、従業員の感情に配慮し、予想される要求をあらかじめ見越した経済補償方案の策定、交渉戦略等により、比較的スムーズに解決するケースもございます。

本セミナーでは、これまで事業再編、縮小、撤退等に伴う人員削減に関わる案件を数千人規模の工場（会社）から、数十人規模の工場（会社）まで、現場において数多く取り扱ってきた専門家が、基本的な事項から、実務的な問題点、留意点、対応等まで、分かりやすくご説明差し上げます。

将来的に中国事業の再編等に伴う人員削減を行わざるを得ない場合に備え、あらかじめポイントを把握していただきたく、中国事業運営に携わる日本本社の皆様に是非ご参加いただきたいセミナーです。

## 対象部門

中国事業担当部門、経営企画部門、人事部門等

## 講師

### 鈴木 幹太 弁護士 弁護士法人キャスト



2000年東京大学教育学部卒、メーカーにて人事業務に従事。2007年、早稲田大学法科大学院修了（法務博士、専門職）、2008年弁護士登録。以来、主に中国関係の案件に取り組み、特に労務、撤退、M&A等の案件に多く関わっている。

### 李 淑芹 中国律師 上海勤瑞律師事務所パートナー キャストコンサルティング(上海) 法律顧問



1984年7月東北師範大学政法学院卒、2001年大阪市立大学法学部博士課程前期修了（法学修士）、2013年中国政法大学国際法学院在職博士課程修了。1994年中国律師登録。日本企業の中国事業関連業務を主として取り扱い、特に労務、撤退関連業務について豊富な実績を有する。

## 日時・場所

**大阪** 2015年7月8日(水)  
ハートンホール毎日新聞ビルB1  
(最寄駅：西梅田駅)

**東京** 2015年7月9日(木)  
田中田村町ビル5F  
(最寄駅：内幸町・新橋駅)

## 受講料

一般のお客様	キャスト中国ビジネス 会員企業様	早期申込特典受講料*
25,000円(税別)	10,000円(税別)	22,000円(税別)

※6月26日(金)までの申込

## プログラム 13:30～17:00(受付開始13:00)

- 1 関連する労働法令の解説
- 2 手続の流れ
- 3 事前調査、準備事項
- 4 問題となる事項と対応、留意点  
生産等への影響回避  
集団争議等のリスクとその影響  
経済補償方案の作り方(額外経済補償金の計算方法他)  
管轄労働部門に対する報告、説明  
労働組合(又は従業員代表)への説明、交渉  
個別の従業員との交渉、合意書締結  
過去のコンプライアンス違反対応  
特殊事情を抱える従業員(労災、重病、妊娠出産授乳期の女性社員他)
- 5 経営状況の悪化に伴う事業再編、縮小のケース
- 6 解散・清算のケース
- 7 出資持分譲渡による撤退のケース
- 8 特定の職位、部門等の従業員を削減するケース
- 9 質疑応答

残された業務の対応  
労働仲裁及び訴訟リスク  
マスコミ対応  
キャッシュフローの確保

